

PDCAシステム活用による
省エネルギーシステム



日本マクドナルド株式会社

ブランドプロミス

私たちがお客様に提供する価値

おいしさと笑顔
快適なひとときを
すべてのお客様に

making delicious
feel-good moments
easy for everyone

McDonald Now

店舗数
約2,900店舗

来店客数
13億人以上

FC比率
約70%

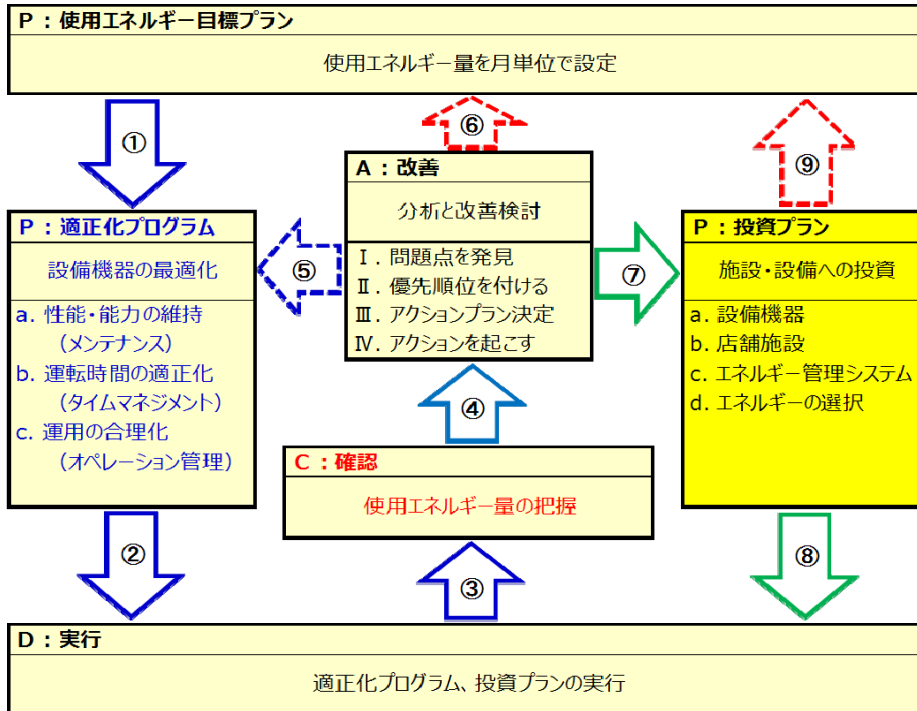
従業員数
約14万人

環境理念

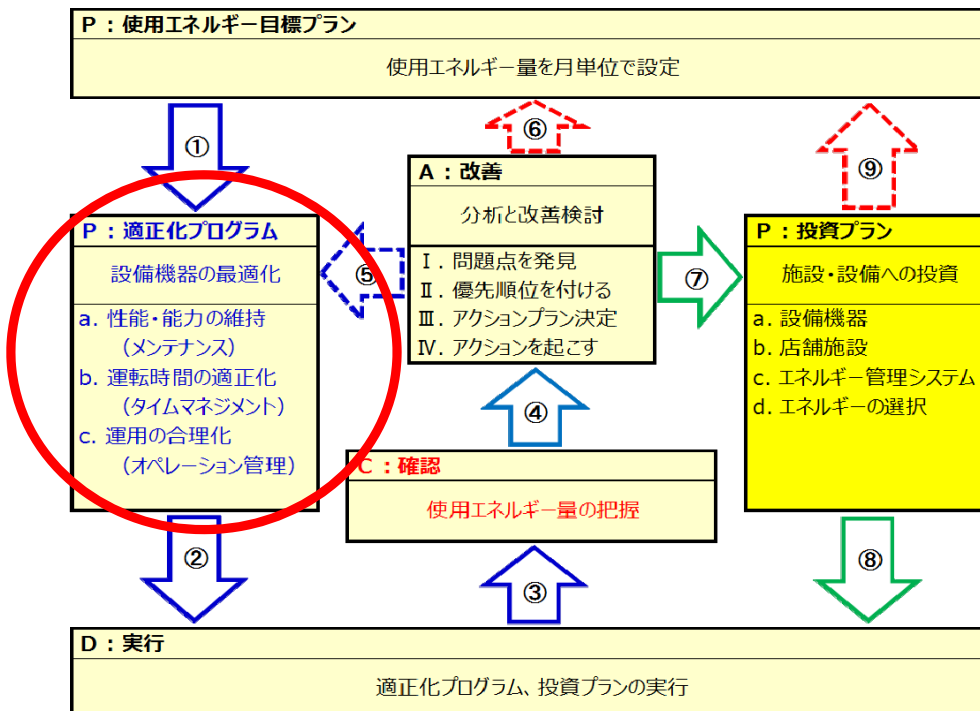


地球のことを
考えて
行動する

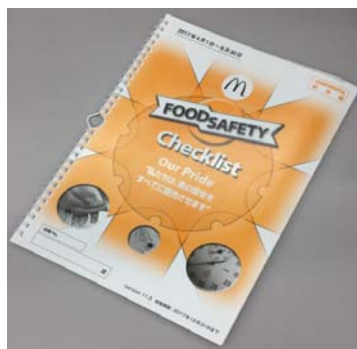
PDCAサイクル



P 適正化プログラム



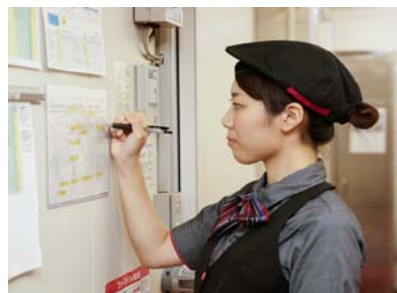
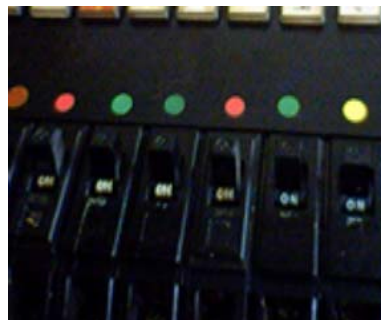
適正化プログラム⇒実行



P : 適正化プログラム

設備機器の最適化

- a. 性能・能力の維持
(メンテナンス)
- b. 運転時間の適正化
(タイムマネジメント)
- c. 運用の合理化
(オペレーション管理)



A 改善

P : 使用エネルギー目標プラン

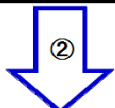
使用エネルギー量を月単位で設定



P : 適正化プログラム

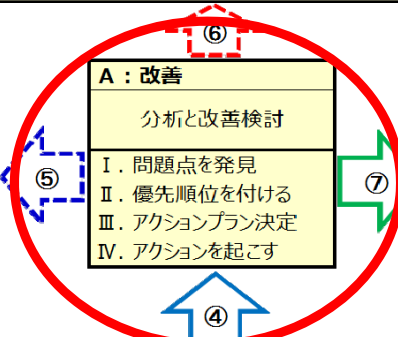
設備機器の最適化

- a. 性能・能力の維持
(メンテナンス)
- b. 運転時間の適正化
(タイムマネジメント)
- c. 運用の合理化
(オペレーション管理)



D : 実行

適正化プログラム、投資プランの実行



A : 改善

分析と改善検討

- I. 問題点を発見
- II. 優先順位を付ける
- III. アクションプラン決定
- IV. アクションを起こす

C : 確認

使用エネルギー量の把握

P : 投資プラン

施設・設備への投資

- a. 設備機器
- b. 店舗施設
- c. エネルギー管理システム
- d. エネルギーの選択



D : 実行

適正化プログラム、投資プランの実行

確認(評価)⇒改善

使用エネルギー量把握

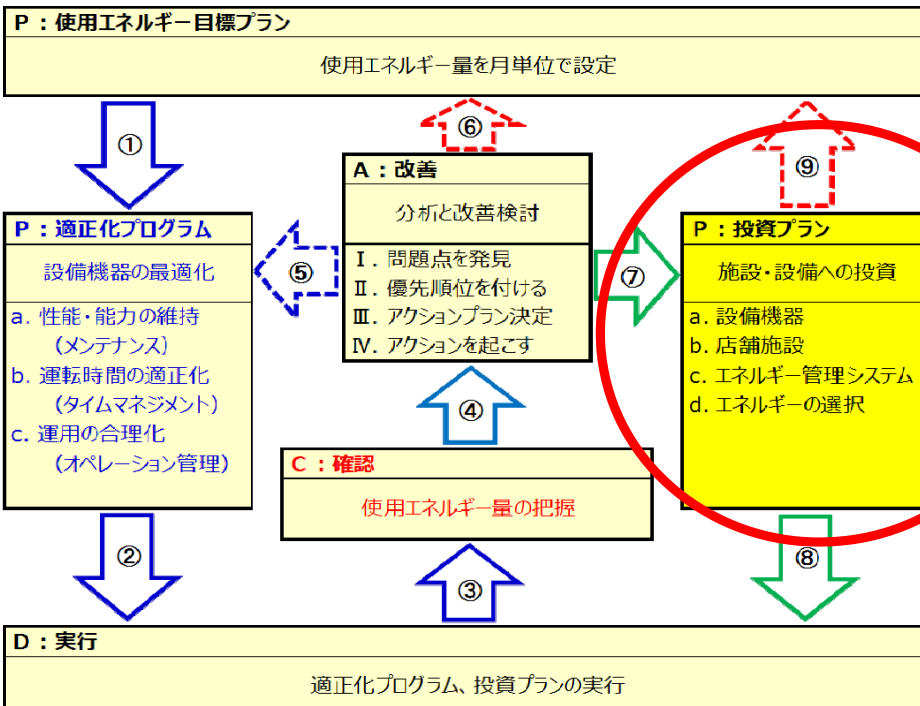
I. 問題点を発見

II. 優先順位を付ける

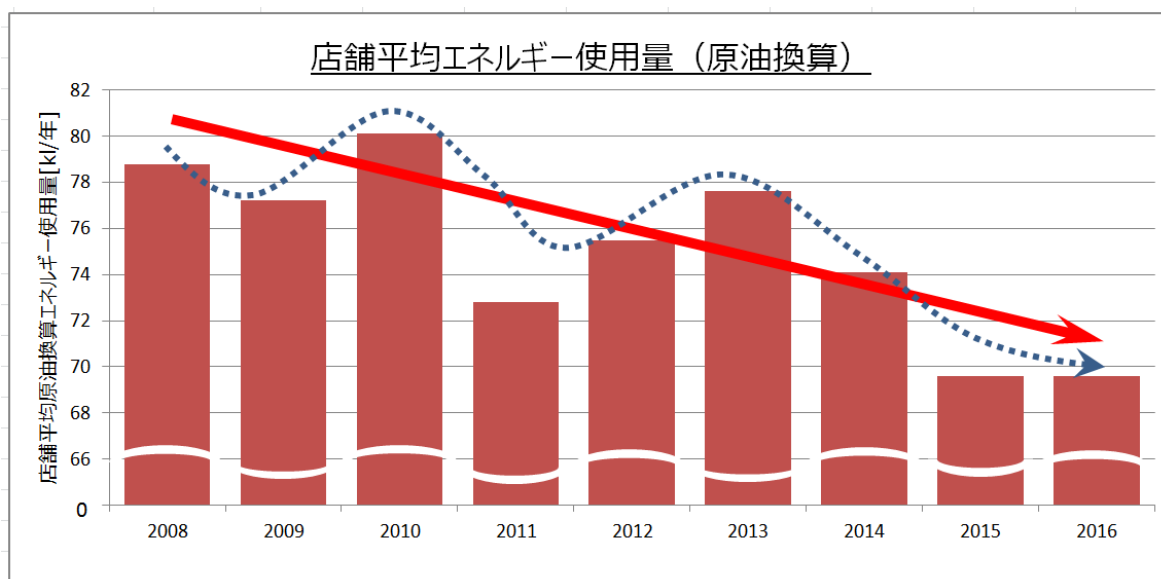
III. アクションを決定

IV. アクションを起こす

P 投資プラン



店舗平均エネルギー使用量



今後の展開

システムの継続と向上の検討

省エネルギー対応設備・機器の検討

調達を含めたエネルギー対策の検討